

「まいにち笑顔 みんなが笑顔」

山頂を目指す3つの心



日本を代表する山と言えば富士山ですね。富士山には世界中から登山客が訪れて、多くの方が山頂まで登っています。では、なぜ先ほど富士山登頂の表彰を行ったのでしょうか。富士山の標高は3776mですが、普通は標高2400mの五合目までバスや車で行き、そこから登山を始めますから、実際には1376mの高さを登っていることとなります。ですが、今回挑戦したのは、海拔0m（海の水面の高さと同じ）地点から山頂まで、すべて歩いて登るという挑戦でした。標高差は3776mですが、平坦な距離にすると42kmもあります。それを1日6時間から8時間ほど歩いて登り、5日間かかったそうです。こんな登山は一人で挑戦する人はなかなかいないと思います。まして小学生の挑戦者はほとんどいないということで、挑戦し、達成したことを静岡県富士市の市長さんが表彰してくれたものです。

さて、よく人生や大きな目標の達成を登山のゴール、登頂に例えることがあります。皆さんも2学期、「縄跳びができるようになりたい」とか、「たくさん発言できるようになりたい」などの目標を立てたと思います。その目標に向かって今、歩き始めたところだと思います。しかし、目標達成は簡単なことではないでしょう。

登山でも、山の麓、それこそ海拔0mのところからスタートし、目標である山頂を目指して一步一步、歩いていくことは大変なことです。でも一歩進むごとに、確実にゴールには近づいていきます。歩みを止めてしまえば、ゴールはできません。一歩でもいいので前に進むことで、いつかは必ずゴールできます。

そして、ゴールまでの道は一つではありません。富士山も五合目から4つのルートがあります。4年生が遠足で行った高尾山も7つのコースがあります。一つのコースが厳しければ、他のコースでゴールを目指すこともできます。

山頂を目指す、目標を達成するために大切なことは、先ずは目の前の山に登ろう、目標を立てて取り組もうとする**挑戦する心**です。そして、一步一步前に進む、コースを変えてでもゴールを目指そうとする、**諦めない心**です。だけど、辛くて諦めたくなる時もあるかと思います。そんな時に支えとなるのが、一緒に登山するパーティであり、一緒に過ごしているクラスの友達です。その仲間同士の**励ましの声掛け**が大きな力となります。

是非、皆さんも自分の目標達成に向かって**挑戦する心、諦めない心、励まし合う心**をもって、大きく成長できる2学期にしていきたいと思います。